

人物
レファレンス
事典 I

古代・中世編

人物
レファレンス
事典 I
古代・中世編

日外アソシエーツ

人物レファレンス事典
I 古代・中世編

ISBN 4-8169-0207-4

1983年1月10日 第1版第1刷発行
定価 26,000円

発行人／大高利夫
編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒143 東京都大田区大森北1-23-8第3下川ビル
電話(03)763-5241(代表) 振替／東京 0-47971

発売元／株式会社紀伊國屋書店
〒160-91 東京都新宿区新宿3-17-7
電話(03)354-0131(代表) 振替／東京 9-125575

電算漢字処理／インターメディア株式会社
電算組版・印刷・製本／大日本印刷株式会社

不許複製・禁無断転載
(落丁・乱丁本はお取り替えいたします)

ISBN 4-8169-0208-2

Printed in Japan, 1983

刊行にあたって

社会生活を営み歴史を動かす主役が人間である以上、人物に関する情報は、種種の情報要求の中で最も普遍的なものであり、とくに活字以外に映像などコミュニケーションの手段が発達している現代においては、ますます、その要求が高まっていると言つてよい。そのことは、図書館におけるレファレンスやその他の調査活動を分析してみると、これらへの要求が高い比率を占めていることからも裏付けされよう。

一般的に人名探索をはじめる場合、まず最初の手がかりは、汎用的ないわゆる人名辞典、人名録の類であるが、これらは歴史的評価や社会的知名度を基準として人の選定がなされているため、比較的知られていない人物や現在活躍している新しい人々に関する調査は、予想外に時間を要するものである。そのためか、英米においては早くから、人物情報に関する総合的な内容索引が刊行されてきたが、わが国においては全く未着手の分野であった。

われわれは、これらをふまえ、ここに、現在までに刊行された各種・各分野における人名辞典や集合書誌37種を総合化した、全く新しい検索ツールを編纂した。本事典は、古代から現代にいたる日本人名約12万を収録し、それらの各辞典類における表記、生没年、相異、肖像の有無、伝記・履歴事項から文献・書誌の記述量、典拠など、人に関する多様な情報を端的に探ることができます。

この事典が、人物調査にとり最も有効なツールとなることを願う次第である。

1983年1月

日外アソシエーツ

凡例

1. 構成 全体を時代で分けて、「古代・中世編」「近世編」「現代編」とし、他に3編をまとめた「日本人名典拠録」を1編とした。時代の区切りはそれぞれ、鎌倉幕府の成立(1185年)、徳川政権の確立(1603年)、明治政府の成立(1868年)をとり、人物の活躍期をあてはめて区分した。

2. 収載人物 日本人名のべ18万人を、37種・113冊の辞典・事典から抽出し、各人物に簡単な説明を付けた。ただし、日本名を持った外国人、在日朝鮮人については、採用したものがある。収録辞典については、後に掲げたリストをご覧いただきたい。

3. 記載項目

吉備真備 きびのまきび ←————— 人名表記／よみ
693～775 奈良時代の学者・官僚、中国の ← 生没年／身分・職業・肩書／
文明を伝えて功のあった人。④吉備。
⇒人名②(きびのまきび) ; ゴン(695／693／694～775) ← 見出しの典拠
; 世人 ; 伝記[像] (695～775) ; 教育 (695～
775) ; 世百 (695～775) ; 大百 * ()は相異 [像]は肖像あり
*は記述量

4. 見出し人名 各辞典から抽出した人名を、同一表記でまとめた。ただし、別人と判断されるものについては、独立した見出しどとした。その際、各辞典の「を見よ」見出しおそのまま採用した。従って、同一人であっても各辞典で表記が異なれば、別見出しどなっているが、その場合は相互の人名に「を見よ」参照をつけた。人名の前に*のついた見出しどは「を見よ」参照であることを示す。参考先と共に、下に続く見出しありご覧いただきたい。

*山崎宗鑑 やまとざきそうかん

⇒宗鑑 そうかん

⇒詩歌 ; 伝記 ; 世百 ← 見出しの典拠

山崎宗鑑 やまとざきそうかん

1465～1553 室町時代の俳人、連歌師。

④近江

⇒入名⑥ ; ゴン ; 世人 ; 文学

漢字については、常用漢字表、人名用漢字表を尊重して字体の統一をした。
排列は、姓名を区切らず、人名よみの50音順とした。

5. 人名よみ 各辞典のよみを、現代かな使いに従って、ひらがなに統一した。従つて、典拠辞典と異なっている場合があるので注意されたい。

統一した例：大 おお

津 つ, づ

辞典によって人名よみが異なる場合には、多く現われるよみを代表として表わし、他の辞典での相異を典拠の項の()の中に示した。その際、必要に応じて、「を見よ」見出しを新たに追加した。

6. 生没年 西暦で記載した。多く現われる年を代表として表わし、他の辞典での相異を典拠の項の()の中に示した。

7. 記述 最初に身分・職業・肩書きと別称（本名・号など）を記載し、④のもとに出生地・出身地を表わした。

8. 典拠 ついに続けて、記載されている辞典の略号、肖像の有無、記述の量を示し、人名よみと生没年の相異を()の中に示した。なお各辞典の「を見よ」見出しについても、見出しの典拠を示してある。指示先ではないので注意されたい。

略号の上の*は、各辞典の記述量を示す。記述量が100字までは*なし、300字までが*1個、500字までが**2個、1000字までが***3個、それ以上を****4個とした。

9. 姓の漢字画引き表 見出し人名の姓を、姓の第1漢字の総画数順に排列し、同画数内では部首順に排列した。次に、姓の第2漢字を同様に排列した。難読姓のガイドとして本文の前に掲載してあるので、活用していただきたい。

収録辞典(事典)一覧

略号	書名	出版社名	初版年	刊年**
コン	コンサイス人名辞典・日本編	三省堂	1976	—
ジヤ	世界ジャズ人名辞典	スイングジャーナル社	1981	—
スペ	スーパー・レディ1009	工作舎	1977~8	—
マス	現代マスコミ人物事典	幸洋出版	1979	1980.3
維新	明治維新人名辞典	吉川弘文館	1981	—
音楽	新音楽辞典	音楽之友社	1982	—
革命	現代革命運動事典	流動出版	1981	—
監督	日本映画監督全集	キネマ旬報社	1976	—
教育	教育人名辞典	理想社	1962	—
近文①~③	日本近代文学大事典(1~3巻)	講談社	1977	1978.1
現執①~④	現代日本執筆者大事典(1~4巻)*	日外アソシエーツ	1978~9	—
現人	現代人物事典	朝日新聞社	1977	—
茶道	茶道人物辞典	柏書房	1981	—
作家	現代作家辞典・新版	東京堂出版	1982	—
詩歌	和漢詩歌作家辞典	みづほ出版	1972	—
社運	日本社会運動人名辞典	青木書店	1979	—
女優	日本映画俳優全集・女優編	キネマ旬報社	1980	—
人書	人物書誌索引*	日外アソシエーツ	1979	—
人情上・下	年刊人物情報事典1981(上・下)*	日外アソシエーツ	1981	—
人情①~⑤	年刊人物情報事典'82(1~5巻)*	日外アソシエーツ	1982	—
人名①~⑥	日本人名大事典(1~6巻)	平凡社	1937	1979.7
人名⑦	日本人名大事典・現代編	平凡社	1979	—
世人	世界人名辞典・新版・日本編	東京堂出版	1973	1976.3
世百	世界大百科事典	平凡社	1964~8	—
戦国(補)	戦国人名辞典・増訂版	吉川弘文館	1973	1981.10
戦東	戦国大名家臣団事典・東国編	新人物往来社	1981	—
戦西	戦国大名家臣団事典・西国編	新人物往来社	1981	—
大百	大日本百科事典	小学館	1967~72	1981.4
体育	体育人名辞典	逍遙書院	1970	—
男優	日本映画俳優全集・男優編	キネマ旬報社	1979	—
中専	中国文学専門家事典*	日外アソシエーツ	1980	—
哲学	近代日本哲学思想家辞典	東京書籍	1982	—
伝記	世界伝記大事典 日本・朝鮮・中国編	ほるぷ出版	1978	—
陶芸	現代陶芸作家事典・新版	光芸出版	1980	—
俳諧	俳諧人名辞典	巖南堂	1960	1972.6
文学	日本文学小辞典	新潮社	1968	1981.6
漫画	日本まんが賞事典	るいべ社	1980	—
名画	日本名画家伝	青蛙房	1967	—
落語	落語家面白名鑑	かんき出版	1982	—

* 書誌を含む。

** 本事典編纂に使用した辞典(事典)の刊行年月、——は初版を示す。

姓の漢字画引き表

見出し人名の姓を、姓の第1漢字の
総画数順に排列し、同画数内では部
首順に排列した。次に、姓の第2漢
字を同様に排列した。難読姓のガイ
ドとして活用していただきたい。

漢字画引き表 1画

一画

1画

一ノ閑 いちのせき
一万田 いちまだ
一山 いちざん
いっさん
一之 いっし
一井 いちのい
一元 いちげん
一円 いちえん
一文字 いちもんじ
牛齋 いちざい
一休 いっつきゅう
一色 いっしき
一位局 いちいのつぼね
一条 いちじょう
一言主神 ひとことぬし
のかみ
一国齋 いっこくさい
一官 いっかん
一実 いちじつ
一宗 いっしゅう
一定 いちじょう
一忠 いっちゅう
一迫 いちはさま
一阿弥 いちあみ
一乘 いちじょう
一乗房 いちじょうぼう
一乗院 いちじょういん
一柳 ひとつやなぎ
一凍 いっとう
一宮 いちのみや
一峰 いっぽう
一峯 いっぽう
一栗 いちくり
いちぐり
い くり
一翁 いちおう
一華 いっけ
一通 いっつう
一庵 いちあん
一溪 いっつい
一遍 いっぺん
一源 いちげん
一路居士 いちろこじ
一寧 いちねい
一閑 いっかん

三画

下三

二慶 いっけい
一曇 いちどん
一観 いっかん
ノ貫 へちかん
乙若子命 おとわくこの
みこと
乙姫宮 おとひめのみや
乙部 おとべ

2画

七条 しちじょう
七条院 しちじょういん
七沢 ななざわ
七里 しちり
七橋 ななばし
乃美 のみ
九戸 くのへ
九条 くじょう
九条院 くじょうのいん
九里 くのり
九津見 くつみ
九峰 きゅうほう
九峯 きゅうほう
九華 きゅうか
九鬼 くき
九淵 きゅうえん
九鼎 きゅうてい
了海房 りょうかいぼう
了堂 りょうどう
了庵 りょうあん
了智房 りょううちぼう
了菴 りょうあん
了遍 りょうへん
了源 りょうげん
了誉 りょうよ
了慧 りょうえ
了ツ木 ふたつき
二ノ閑 にのせき
二方 ふたかた
二木 ふたつき
二代后 にだいのきさき
二本松 にほんまつ

二位尼 にいのあま
二位田 にいだ
二条 にじょう
二条院讃岐 にじょういんのさ
ぬき
二迫 にのはさま
二俣 ふたまた
二宮 にのみや
二賀保 にがほ
二階堂 にかいどう
二閑 にのせき
人見 ひとみ
人首 ひとかべ
人康親王 さねやすしん
のう
人生田 いりうだ
入田 にゅうた
入交 いりまじり
入江 いりえ
入江殿 いりえどの
入来院 いりきいん
八戸 はちのへ
やへ
八木 やぎ
やき
八木沢 やぎさわ
八代 やしろ
八田 はった
八田皇女 やたのこうじ
よ
八坂 やさか
八条 はちじょう
八条院 はちじょういん
八束 やつか
八谷 はちや
八板 やいた
八相 やつあい
八重葉 やえぱ
八島 やじま
八幡 はちまん
八幡山 はちまんやま
刀利 とり
十世王 とおよおう
十四屋 じゅうしや
十市 といち
二ノ閑 にのせき
二丸殿 にのまるどの
二方 ふたかた
二木 ふたつき
二代后 にだいのきさき
二本松 にほんまつ

十達 じったつ
ト部 うらべ
うらべの

3画

下しも
下川 しもかわ
下元 しももと
下方 しもがた
下毛野 しもつけぬの
下司 げし
下冷泉 しもれいぜい
下坂 しもさか
下条 げじょう
しもじょう
下村 しもむら
下妻 しもづま
下河辺 しもこうべ
下河原 しもかわら
下津 しもつ
下野 しもつけ
下曾祢 しもそね
下萌少将 したもえのし
ようしょう
下道 しもつみちの
下間 しもすま
しもつま
下間少進 しもつましょ
うしん
三ノ閑 さんのせき
三ヶ島 みがしま
三刀屋 みとや
三上 みかみ
三丸殿 さんのまるどの
三山 さんやま
三井 みつい
三戸 さんのへ
三手代 みてしろの
三木 みき
三毛 みけ
三右衛門 さんえもん
三田 みだ
三田村 みたむら
三光坊 さんこうぼう
三光院 さんこういん
三吉 さんきち
みよし

三
上
丈
万
丸
久
兀
凡
千
及
口
土

三好 みよし	上 うえ	万里小路 までのこうじ	凡河内 おおしこうちの
三宅 みやけ	かみの	万宗 まんそう	千せん
三池 みいけ	上山 かみやま	万秋門院 ばんしゅうも	せんの
三位局 さんみのつぼね	上井 うわい	んいん	千々石 ちぢわ
三条 さんじょう	上月 こうづき	万喜 まき	千々岩 ちぢいわ
三条西 さんじょうにし	上毛野 かみつけぬの	まんき	千千速比壳命
三条局 さんじょうのつ	かみつけの	丸子 まるこの	ちちはやひめのみ
ぼね	上王 かみのみこ	丸山 まるやま	こと
三条院 さんじょういん	上田 うえだ	丸毛 まるも	千子 せんご
三条殿 さんじょうどの	上西門院 じょうさいも	丸目 まるめ	千手 せんじゅ
三村 みむら	んいん	丸作 まるさく	千手院 せんじゅいん
三沢 みさわ	上坂 うえさか	丸茂 まるも	千日尼 せんにちに
三見 みみの	こうさか	久万 くま	千代女 ちよじょ
三国 みくにの	上条 かみじょう	久子内親王	千布 ちう
三国氏 みくにうじ	じょうじょう	ひさこないしんの	千本 せんぽん
三官 さんかん	上杉 うえすぎ	う	千田 せんだ
三宝院 さんぼういん	上村 うえむら	久世 くぜ	ちだ
三枝 さいぐさ	上村主 かみのすぐり	久田 ひさだ	千任丸 せんとうまる
さえぐさ	上東門院 じょうとうも	久米 くめ	千光 せんこう
三松 さんしょう	んいん	くめの	千坂 ちさか
三河 みかわ	上林 かみばやし	久兵衛 きゅうべえ	千寿丸 せんじゅまる
三牧 みまき	かんばやし	久志本 くしもと	千村 ちむら
三段崎 みたざき	上沼 うわぬま	久我 こが	千到 せんとう
三要 さんよう	上泉 かみいづみ	久良親王 ひさながしん	千阿弥 せんあみ
三原 みはら	こういづみ	のう	千屋 ちや
三原王 みはらおう	上津浦 かみつうら	久貝 くがい	千秋 せんじゅう
三家入部乙麿	上原 うえはら	久国 ひさくに	せんしゅう
みやげびとべのお	かみのはら	久延毘古 くえびこ	千原 ちはら
とまろ	上郡山 かみこおりやま	久明親王 ひさあきらし	千家 せんげ
三宮 さんのみや	上部 うわべ	んのう	千鳥 ちどり
三修 さんしゅう	かみべ	久松 ひさまつ	千葉 ちば
三浦 みうら	上野 あがの	久武 ひさたけ	千歳宮 ちとせのみや
三益 さんえき	うえの	久保 くぼ	千種 ちくさ
三淵 みつぶち	上野山 かみのやま	久保田 くぼた	ちぐさ
三野 みぬの	上覚 じょうがく	久室 きゅうしつ	千幡 せんまん
三野王 みののおおきみ	上遠野 かどおの	久恰 きゅうい	千觀 せんかん
三喜齋 さんきさい	上総 かずさ	久原 ひさはら	及川 おいかわ
三善 みよし	上総介 かずさのすけ	久峰 きゅうほう	及木 およびき
みよしの	丈八 じょうはち	久留米 くるめ	及雪 きゅうせつ
三統 みむねの	丈部 はせつかべの	久留島 くるしま	口分田 くもうで
三閑 みすみ	はせべの	久能 くの	口羽 くちば
三雲 みぐも	万代屋 もずや	くのう	土山 つちやま
三塚 みつか	万右衛門 まんえもん	久野 くの	土井 どい
三溝 さみぞ	万多親王 まんだしんの	くのう	土仏 どぶつ
三澄 さんちょう	う	久賀谷 くがや	土方 ひじかた
三輪 みわ	万江 ばんこう	兀庵 ごったん	土氏 つじの
三輪逆 みわのさから	まんこう	兀菴 こつあん	土佐 とさ
三橋 みつはし	万見 まんみ	凡 おおし	とさの
三競院 さんみやくいん	万里 ばんり	おおしの	土佐坊 とさぼう

漢字画引き表 3画

三画
土
土
大

土佐房 とさぼう	大文字屋 だいもんじや	大伯皇女 おおくのひめ	のかみ
土佐院 とさのいん	大方 だいほう	みこ	大空 だいくう
土岐 とき	大日 だいにち	大伴 おおとも	大股 おおまた
土居 どい	大月 おおつき	おおとももの	大乘院 だいじょういん
土肥 どい	大木 おおき	大伴部 おおともべの	大垣 おおがき
とい	大巧 たいこう	大初 だいしょ	大姥局 おおばのつぼね
どひ	大平 おおひら	大応 だいおう	大室 だいしつ
とひ	大井 だいへん	大村 おおむら	たいしつ
土屋 つちや	大本 だいほん	おおむらの	大屋 おおや
土師 はじの	大生部 おおぶべの	大沢 おおさわ	大彦命 おおひこのみこ
はにし	大用 だいよう	大町 おおまち	と
はにしの	たいよう	大見 おおみ	大政所 おおまんどころ
土御門 つちみかど	大田 おおた	大谷 おおたに	大春日遼春
土蔵 とくら	大田代 おおたしろ	大舎人部 おおとねりべ	おおかすがとおは
土橋 つちばし	大田和 おおたわ	の	るの
土峰 しほう	大田皇女 おおたのひめ	大若子神 おおわかごの	大毘古命 おおびこのみ
土雲 しうん	みこ	かみ	こと
土曇 しどん	大田原 おおたわら	大若子命 おおわくごの	大海 おおあま
大人杵命 おおいりきの	大田部 おおたべの	みこと	おおあまの
みこと	大矢田 おおやだの	大周 だいしゅう	大津 おおつ
大久保 おおくぼ	大矢野 おおやの	大和 やまと	おおつの
大山 おおやま	大石 おおいし	大和田 おおわだ	大洞 だいどう
大山守皇子 おおやまもりのみ	おおしの	大和屋 やまとや	大派皇子 おおまたのお
こ	大立目右衛門	大国主 おおくにぬし	うじ
大山祇神 おおやまづみ	おおだつめえもん	の	大神 おおが
のかみ	大休 たいきゅう	大坪 おおつぼ	おおみわの
大川 だいせん	だいきゅう	大宜都比売神	大紅屋 おおべにや
大己貴神(大穴牟遲神) おおなむちのかみ	大光坊 だいこうぼう	おおげつひめのか	大荒木 おおあらき
大中臣 おおなかとみの	大吉備津彦命	み	大荒田別命
大中姫 おおなかつかひめ	おおきびつひこの	大宝円鑑国師	おおあらたわけの
大中津日子命 おおなかつかひこの	みこと	たいほうえんかん	みこと
みこと	大同 だいどう	こくし	大荒田命 おおあらたの
大井内親王 おおいのないしん	大名麻呂 おおなまろ	大宝寺 だいほうじ	みこと
のう	大宅 おおやけの	大岡 おおおか	大草 おおぐさ
大井田 おおいだ	大宅女 おおやけのめ	大岳 たいがく	大草香皇子
大井媛 おおいひめ	大年 だいねん	大拙 だいせつ	おおくさかのみこ
大仏 おおさらぎ	大成 たいせい	大明國師 だいみんくてく	大倭 おおやまと
おさらぎ	大有 たいう	し	やまととの
大内 おおうち	だいいう	大枝 おおえだ	大原 おおはら
おおうち	大朴 たいぼく	大東 おおひがし	おおはらの
大分 おおきだ	大江 おおえ	大林 だいりん	大宮局 おおみやのつぼ
おおとも	おおえの	大河 おおかわ	ね
大友 だいえん	大全 だいせん	大河内 おおこうち	大宮院 おおみやいん
おおとも	大瓜 おおうり	おおこうちの	大島 おおしま
大戸 おおとの	大竹 おおたけ	大波 おおなみ	大庭 おおば
	大羊 おおひつじの	大法 だいほう	おおばの
	大虫 だいちゅう	大炊王 おおいおう	大浦 おおうら
	大西 だいさい	大炊御門 おおいみかど	大納言局 だいなごんの
	大串 おおぐし	大物主神 おおものぬし	つぼね

大通智勝國師	だいとうちしょく	大愚	だいぐ	子曇	しどん	小林	こばやし
大透	だいとう	大慈光院宮	だいじこういんの	小一條院	こいちじょう	小河	おがわ
大高坂	おおたかさか	みや	いん	小万	こまん	おごう	おごう
大崎	おおさき	大新河命	おおにいかわ	小口	こぐち	小治田	おはりだの
大岡	おおおかの	のみこと	みや	小大君	こおおいぎみ	小沼	こぬま
大瀬	だいしゅく	大新城	おおあらぐすく	小子部	ちいさこべの	小牧	こまき
大斎院	だいさいいん	大椿	だいちん	小山	おやま	小岩	こいわ
大進房	だいしんぼう	大歛	たいかつ	小山田	おやまだ	小金沢	こがねざわ
大野	おおの	大源	たいげん	小川	おがわ	小長谷部	おはつせべの
おおのの	おおのの	大溝	おおみぞ	小介川	こすけがわ	小室	こむろ
大野木	おおのぎ	大滝	おおたき	小日向	こひなた	小柿	こがき
大野氏	おおのし	大碓	おおうすの	小牛	こうし	小泉	こいずみ
大野見	おおのみ	大路	だいろ	小代	おしろ	小畠	おばた
大鳥	おおとり	大寧	だいねい	小出	こいで	小祝	こいわい
大鳥井	おおとりい	大嶋	おおしま	小弁	こべん	小荒井	こあらい
大鹿島	おおかしまの	大徳親王	だいとくしん		すないおおともい	小原	おはら
大黒	おおぐろ		のう	小田	おだ	小倉	おぐら
大喜	だいき	大溝	おおくぼ		おだの	小倉宮	おぐらのみや
大善	だいぜん	大熊	おおくま	小田切	おだぎり	小宮山	こみやま
大場	おおば	大綱	だいこう	小田代	おだしろ	小島	おじま
大塔若宮	たいとうわか	大綱人主	おおあみのひ	小田野	おだの	小島屋	こじまや
みや	とぬし	大閑	おおぜき	小寺	こでら	小栗	おぐり
大塔宮	だいとうのみや	大徹	だいてつ	小式部内侍	こしきぶのないし	小浜	おはま
大富	おおとみ	大慧	たいえ	小早川	こばやかわ	小袖屋	こそでや
大豫	たいじょう	大楓	おおつき		こばやがわ	小馬命婦	こうまのみよ
大智	だいち	大縄	おおなわ	小次郎冠者	こじろうかじや		うぶ
大曾色別命	おおそいろわけの	大藏	おおくら	小江	おのえ	小堀	こぼり
みこと	おおくらの	大蓮社西嘗	だいれんしゃゆう	小池	こいけ	小崎	おざき
大曾根	おおそね		よ	小当田	ことうだ		こざき
大曾祢	おおそね	大橋	おおはし	小西	こにし	小梨	こなし
大朝	だいちょう	大燈	だいとう	小坂	おさか	小梁川	こやながわ
大森	おおもり	大興正法國師	だいこうしょく		こさか	小笠原	おがさわら
大童	おおわら		うこくし	小沢	おざわ	小貴	おぬき
大等	だいとう	大衡	おおひら	小谷	おだに	小野	おぬの
大葉子	おおばこ	大館	おおだて	小谷方	おたにのかた	小野木	おのぎ
大菴	だいあん	大嶽	だいがく		おだにのかた	小野田	おのだ
大覚	だいがく	大藤	おおふじ	小谷路	こやじ	小野寺	おのでのら
大賀	おおが	大瀬	おおせ	小足	こあし	小野岡	おのおか
大道	だいどう	大鵬	たいほう	小足姫	おたらしひめ	小野宮	おののみや
大道寺	だいどうじ	大鐘	おおがね		こたらしひめ	小野崎	おのざき
大陽	だいよう	大鑼	おおば	小侍従	こじじゅう	小場	おば
大雲	たいうん	大鷦鷯命	おおさきぎ	小国	おぐに	小弾	こだん
だいうん	みこと		みこと	小姉君	おあねぎみ	小曾戸	おそぞ
大須賀	おおすが	子吉	こよし	小松	こまつ	小曾根	こそね
大塩	おおしお				しょうしよう	小菅	こすげ
大塚	おおつか						

漢字画引き表 3画

三画 小山川工弓与四画 不中丹井

小塙	こしお
小塚	こづか
小塙	こばな
小滝	こだき
小督局	こごうのつぼね
小碓	おうすの
小嶋	こじま
小熊	おぐま
小葉	こぐすり
小鴨	こがも
小藤田	こふじた
小瀬	おぜ
小鷺	こたか
山下	やました
山上	やまがみ
	やまのうえ
	やまのうえの
山口	やまぐち
	やまぐちの
山川	やまかわ
山中	やまなか
山井	やまのい
山内	やまうち
	やまのうち
山方	やまがた
山木判官	やまきはんが
	ん
山代	やましろ
山打	やまうち
山本	やまもと
山本寺	さんぽんじ
山田	やまだ
	やまだの
山辺皇女	やまべのおう
	じょ
山吉	やまよし
山名	やまな
山羽	やまは
山形女王	やまがたじょ
	おう
山村	やまむら

山村王	やまむらおう
山角	やまかく
山岡	やまおか
山岸	やまぎし
山幸	やまさち
山幸彦	やまさちひこ
山前王	やまくまのおお
	きみ
山科	やましな
山県	やまがた
山背	やましろの
山莊	さんじょう
山家	やんべ
山浦	やまうら
山崎	やまざき
山梨	やまなし
山部	やまべの
山野井	やまのい
山野辺	やまのべ
山鹿	やまが
山椒	さんじょう
山路	やまじ
山上	かわかみ
	かわかみの
川口	かわぐち
川中島	かわなかじま
川井	かわい
川北	かわきた
川尻	かわじり
川田	かわだ
川辺女王	かわなべのじ
	よおう
川名	かわな
川村	かわむら
川角	かわづみ
川枯	かわがれ
	かわかれ
川原	かわら
	かわらの
川島	かわしま
	かわしまの
川連	かわづれ
川崎	かわさき
川部	かわべの
川勝	かわかつ
川熊	かわくま
川端	かわばた
川壁	かわかべ
工藤	くどう

弓月君	ゆづきのきみ
弓気多	ゆげた
弓削	ゆげ
	ゆげの
与次郎	よじろう
与謝女王	よさのおおき
	み

中津	ちゅうしん
中津山	なかつやま
中津川	なかつがわ
中皇子	なかのおうじ
中皇命	なかちすめらみ
	こと
中原	なかはら
	なかはらの
中将姫	ちゅうじょうひ
	め
中島	なかじま
中根	なかね
中浦	なかうら
中納言局	ちゅうなごん
	のつぼね

4画

不見	ふけん
不破	ふわ
不遷法序	ふせんほううじ
	よ
中ノ目	なかのめ
中大兄皇子	なかのおおえのお
	うじ
	なかのおひねのお
	うじ
中小路	なかしょうじ
中山	なかやま
中山田	なかやまだ
中川	なかがわ
中井	なかい
中内	なかうち
	なかのうち
中正	ちゅうしょうう
中田	なかだ
	なかた
中田川	なかたがわ
中目	なかのめ
中吉	なかぎり
中安	なかやす
中江	なかえ
中臣	なかとみの
中臣部	なかとみべの
中西	なかにし
中坊	なかのぼう
中尾	なかお
中条	ちゅうじょう
	なかじょう
中村	なかむら
中里	なかざと
中居	なかい
中河	なかがわ
中屋	なかや
中建	ちゅうけん
丹羽	にわ
丹波	たにわの
	たんば
	たんばの
丹後	たんご
	たんごの
井上	いのうえ
	いのえ
	いがみ
	いかみの
井口	いのくち
井戸	いど
	いと
井戸王	いどのおおぎみ
井戸村	いどむら
井出	いで
井尻	いじり
井田	いだ

井伊 いい	ん	仁澄 にんちょう	元明天皇 げんめいてん
井村 いむら	今までがわい	仁賢天皇 にんけんてん	のう
井沢 いざわ	んの	のう	元景 げんどう
井原 いはら	今田 いまだ	仏心慧燈國師	元長親王 もとながしん
井福 いふく	今石 いまいし	ぶっしんえとうこ	のう
井関 いぜき	今村 いまむら	くし	元翁 げんおう
五十公野 いじみの	今参の局 いままいりの	仏日常光國師	元賀 げんが
五十日足彦命	つね	ぶつにちじょうこ	元睿 げんえい
いかたらしひこの みこと	今若宮 いまわかみや	うこくし	元選 げんせん
五十日鶴彦命	今奉部 いままつりべの	仏光 ぶっこう	元璽 げんばく
いかつるひこのみ こと	今岡 いまおか	仏国應供広濟國師	元興寺 げんこうじ
五十河姫 いかわひめ	今枝 いまえだ	ぶっこくおうぐこ	内山 うちやま
五十述手 いとで	今春 こんぱる	うさいこくし	内田 うちだ
五十嵐 いがらし	今泉 いまいぢみ	仏性伝東國師	内村 うちむら
五十琴姫命	今宮 いまみや	ぶっしょうでんと	内海 うつみ
いことひめのみこ と	今峯 いまみね	うこくし	内馬場 うちのばば
五十鈴依媛命	今野 こんの	仏哲 ぶってつ	内務内侍 なかつかさの
いすずよりひめの みこと	今福 いまふく	仏智 ぶっち	ないし
五十瓊敷入彦命	今熊野 いまくまの	仏統國師 ぶつとうこく	内蔵 うちのくらの
いにしきいりひこ のみこと	今藤 こんどう	し	くら
五大院 ごだいいん	仁子 にんし	仏慧正統國師	内藤 ないとう
五井 ごい	じんし	ぶつえしょうぞく	公文 くもん
五代 ごだい	仁戸田 にへだ	こくし	公伊 こうい
五平 ごへい	仁木 にき	仏燈大光國師	公胤 こういん
五百城入 いおきいり	にっき	ぶつとうだいこう	公暁 くぎょう
五百重 いおえの	仁田 にたんの	こくし	六人部 むとべの
五百野皇后	仁如 にんじょ	仍覺 じょうかく	六代 ろくだい
いおののこうじょ	仁位 にい	允恭天皇 いんぎょうて	六条 ろくじょう
五百歳 いおろい	仁杉 にすぎ	んのう	六条宮 ろくじょうのみ
五辻宮 いつづじのみや	仁実 にんじつ	允能 いんのう	や
五条 ごじょう	仁明天皇 にんみょうて	允澎 いんぽう	六条斎院宣旨
ごじょうの	んのう	元三 がんさん	ろくじょうさいい
五條院 ごじょういん	仁保 にほ	元子女王 げんしによお	んのせんじ
五郎 ごろう	仁科 にしな	う	六条殿 ろくじょうどの
五島 ごとう	仁海 にんかい	もとこじょお	六角 ろっかく
ごとうの	仁惠法親王	う	六孫王 ろくそんおう
五瀬命 いつせのみこと	にんえほうしんの	元仁 げんにん	六郷 ろくごう
介川 すけがわ	う	元可 げんか	刈田 かりたの
今 こんの	仁悟法親王	元平親王 もとひらしん	分部 わけべ
今小路 いまこうじ	にんごほうしんの	のう	勾当内侍 こうとうのな
今川 いまがわ	う	元正天皇 げんしょうて	いじ
今井 いまい	仁誓法親王	んのう	匂坂 さぎさか
今出川 今までがわ	にんよほうしんの	元光 げんこう	双峰 そうほう
今出川院 今までがわい	う	元吉 もときち	反正天皇 はんぜいてん
	仁德天皇 にんとくてん	元利親王 もととししん	のう
	のう	のう	友山 ゆうざん
	元信 げんきつ	元良親王 もとよししん	友成 ともなり
		のう	友松 ともまつ
		元信 げんきつ	友阿弥 ゆうあみ

四画 井五介今仁仏仍尤元内公六刈分勾勾双反友

漢字画引き表 4画

四画
友 円 壬 太 天 夫 孔 少 巴 幻 引 心 戸 手 支 文

友重ともしげ	太山たいざん	天海てんかい	少室しょうしつ
友峰ゆうほう	太井おおい	天津あまつ	少彦名神すくなひこな
友梅ゆうばい	太古たいこ	天神林てんじんばやし	のかみ
友野ともの	太平たいへい	天祐てんゆう	少将しようしよう
円一えんいち	太玉命ふとたまのみこと	天草あまくさ	しょうしようの
円仁えんにん	と	天香山命あめのかぐや	少納言しようなごんの
円心えんしん	太田おおた	まのみこと	巴御前ともえごぜん
円月えんげつ	おおたの	天叟てんそう	巴鼻庵はびあん
円伊えんい	太田屋おおたや	天桂てんけい	幻中げんちゅう
円光えんこう	太白たいはく	天常立神あめのとこた	引拙いんせつ
円如えんによ	太安たいあん	ちのかみ	心月女王しんげつじょ
円行えんぎょう	太岳たいがく	天庵てんあん	おう
円助法親王えんじょほうしんのう	太姫郎姫ふとめのいら	天章てんしょう	心田しんでん
円快えんかい	つひめ	天野あまの	心地しんち
円戒國師えんかいくく	太郎丸たろうまる	天野屋あまのや	心性しんしょう
円明えんみょう	太原たいげん	天富命あめのとみのみ	心前しんぜん
円乗坊えんじょうぼう	太清たいしん	こと	心海しんかい
円信えんしん	太虛たいきよ	天智天皇てんちてんの	心能しんのう
円城寺えんじょうじ	太極たいきょく	う	心華しんげ
円春えんしゅん	太源たいげん	天湯河桓命あまのゆかわたな	心寂しんじやく
円珍えんちん	太遠建治おおのおけじ	のみこと	心敬しんぎょう
円皇后つぶらのおうじよ	天川あまかわ	天道根命あめのみちね	しんけい
円胤えんいん	天与てんよ	のみこと	心覚しんかく
円悅えんえつ	天日矛あめのひぼこ	天照あまたらす	心誓しんよ
円惠法親王えんえほうしんのう	天日御中主神あめのみなかぬし	天端院てんずいいん	戸川とがわ
円通えんつう	のかみ	天稚彦あめわかひこ	戸田とだ
円満えんまん	天手力あめのたちから	天誉てんよ	戸次へつき
円然えんねん	天方あまた	天豐津媛命あまとよつひめの	戸村とむら
円賀えんが	天日方奇日方命あめひかたくしひ	みこと	戸沢とざわ
円超えんちよう	かたのみこと	天鉏女命あめのうずめ	戸部へわ
円勢えんせい	天日矛あめのひぼこ	のみこと	戸野ごべ
円照えんじょう	天日別命あめのひわけ	天境てんきょう	手力男たぢからおの
円載えんさい	のみこと	天徳てんとく	手白香皇女たしからのこうじ
円爾えんに	天日槍あめのひぼこ	天徳寺てんとくじ	よ
円澄えんちよう	天王寺屋てんのうじや	天種子命あめのたねこ	手杯娘てつきのいらつ
円融天皇えんゆうてんのう	天先てんせん	のみこと	め
円觀えんかん	天児屋命あめのこやね	天隱てんいん	手持女王たもちのおおきみ
円鑑えんかん	のみこと	天穗日命あめのほひの	手賀てが
壬生みぶ	天甫てんぼ	みこと	支山しがん
みぶの	天足彦国押人命あめたらしひこく	天嶺てんれい	支倉はせくら
太おおの	におしひとのみ	天鑑てんかん	文あやの
太子屋たいしや	天国あまくに	夫間ぶま	ふみの
	天武天皇てんむてんのう	孔生部あなほべの	文三ぶんざ
	う	少伝しょううでん	文之ぶんし
	天英てんえい	少名彦名命すくなひこなのみ	文武天皇もんむてんの
	天室てんしつ	こと	

う	日朗	にちろう	月堂	げつどう	水主内親王
文英	ぶんえい	日根野	ひねの	月庵	げつあん
文阿弥	ぶんあみ	日真	にっしん	月渓	げっけい
もんあみ		日狩野	ひねの	月船	げっせん
文室	ぶんやの	日通	にっつう	月渚	げつしょ
文屋	ぶんやの	日陣	にちじん	月菴	げつあん
文清	ぶんせい	日乾	にちけん	月読	つきよみの
文覚	もんがく		につけん	月輪	げつりん
文徳天皇	もんとくてん	日常	にちじょう		つきのわ
のう		日庵	にちあん	木下	きのした
文藏	ぶんぞう	日得	にとく	木上	きのえ
文觀	ぶんかん	日野	ひの	木山	きやま
もんかん		日隆	にちりゅう	木内	きうち
方波見	かたばみ	日頂	にちちょう	木戸	きど
方涯	ほうがい	日奥	にちおう	木代	きしろ
日下部	くさかべ	日朝	にちちょう	木付	きつき
日子刺肩別命	ひこさすかたわけ	日満	にちまん	木本	きのもと
のみこと		日葉酢媛命	ひはすひめのみこと	木全	こまた
日什	にちじゅう		と	木村	きむら
日比	ひび	日意	にちい	木村屋	このむらや
日比屋	ひびや	日源	にちげん	木沢	きざわ
日比野	ひびの	日置	へき	木花	このはな
日弁	にちべん		へきの	木俣	きまた
日本武尊	やまとたける	日誉	にちよ	木屋	きや
のみこと		日像	にちぞう	木食	もくじき
日光	にっこう	日静	にちじょう	木脇	きわき
日印	にちいん	日影皇女	ひかげのおう	木造	こづくり
日吉	ひえい		じょ	木梨	きなしの
日吉丸	ひよしまる	日澄	にちょう	木船	きふね
日向	にっこう	日蓮	にちれん	木曾	きそ
ひなた		日叡	にちえい	木曾宮	きそのみや
ひゅうがの		日樹	にちじゅ	木塚	きつか
日位	にちい	日興	にっこう	木瀧	きだき
日岐	ひき	日親	にちしん	止利	とり
日秀	にしうう	日賢	につけん	比企	ひき
日辰	にちしん	日羅	にちら		ひきの
日法	にちほう	月ヶ瀬	つきがせ	比江山	ひえやま
日並知	ひなめしの	月因	げついん	比志島	ひじしま
日述	にちじゅつ	月江	げっこう	比楽	ひら
日門	にちもん	月舟	げっしゅう	毛	もう
日乘	にちじょう	月林	げつりん	毛利	もうり
日持	にちじ	月春	げっしゅん	毛谷村	けやむら
日昭	にっしょう	月泉	げっせん	毛受	めんじゅ
日祝	にっしゅく	月叟	げっそう	氏子内親王	うじこないしんのう
日祐	にちゆう	月峯	げっぽう		う
日重	にちじゅう	月翁	げつおう	氏家	うじいえ
日夏	ひなつ	月華門院	げっかもんいん		うじえ
日峰	にっぽう		ん	水戸	みと

四画 文方 日月木止 比毛氏水火片牛犬王

漢字画引き表 5画

五画

5画

世	出雲臣	いづものおみ
主	加々爪	かがづめ
以	加々江	かがえ
仙	加久夜	かくやの
他	加加良	かから
代	加地	かぢ
令	加治	かじ
仟	加茂	かも
兄	世阿弥	ぜあみ
出	世尊寺	せそんじ
加	世襲足媛皇后	よそたらしひめの
功	こうどう	ことう
包	主恩	しゅおん
北	主馬	しゅめ
半	以仁王	もちひとおう
外	以円	いえん
占	以天	いてん
卯	以心	いしん
右	以安	いあん
可	以船	いせん
古	以策	いさく
司	仙石	せんごく
史	仙命	せんみょう
只	仙波	せんば
四	仙華門院	せんかもんいん
孕	仙溪	せんけい
尻	仙覚	せんかく
尼	仙嶽	せんがく
巨	他戸	おさべ
左	他田	おさだの
市	他田部	おさだべの
巨	他阿	たあ
左	他魯毎	たるみ
市	代田	しろた
巨	代明親王	よしあきらし
左	令子内親王	れいしないしんの
市	う	う
巨	仟遍	せんべん
左	兄媛	えひめ
市	兄婿	えうかし
巨	兄機城	えしき
左	出自	でめ
市	出羽	でわ
巨	出雲	いづも
左	いづも	いづもの

北政所	きたのまんどこ	古源	こげん
北畠	きたばたけ	古檍	ふるまき
北高	ほっこう	古澗	こかん
北郷	ほんどう	古嶽	こがく
北陸宮	ほくりくのみや	古鏡	こきょう
北楯	きただて	司馬	しば
半井	なからい		しばの
半田	はんだ	史	ふひとの
半隱斎	はんいんさい	只野	ただの
外郎	ういらう	四手井	しじい
外峯	そとみね	四方天但馬守	しほうでんたじま
占部	うらべ		のかみ
	うらべの	四方田	よもだ
卯木	うのき	四比	しいの
右大将道綱母	うだいしようみち	四辻	よつつじ
	つなのはは	四辻宮	よつつじのみや
右近	うこん	四条	じじょう
右京大夫	うきょうのた	四条宮	じじょうのみや
	いふ	四宮	しのみや
右衛門佐局	うえもんのすけの	四釜	しかま
	つぼね	四聖坊	しそうぼうら
可什	かじゅう	孕石	はらみいし
可児	かに	尻高	しったか
可美真手命	うましまでのみこ	尼子	あまこ
	と	尼子娘	あまこのいらつめ
可翁	かおう	尼將軍	あましようぐん
可菴	かあん	巨泉	きょせん
古人	ふるひとの	巨曾倍	こそべの
古山	こざん	巨勢	こせ
古川	ふるかわ		こせの
古内	ふるうち	巨闊	きょかん
古右京	こうきょう	左さ	
古市	ふるいち	左田	さだ
古永徳	こえいとく	左地	さぢ
古田	ふるた	左近士	さこんじ
古先	こせん	左京大夫	さきょうたいふの
古庄	ふるしよう		さきょうだいぶ
古志	こし	左座	そざ
古河姫君	こがひめぎみ	左素	さそ
古畑	ふるはた	左衛門督局	さえもんのかみの
古劍	こけん		つぼね
古桂	こけい	市	いち
古渓	こけい		いちらの
古麿	ふるまや	市川	いちかわ